

2026年度

学生懸賞論文募集

建コン 学生論文

検索

● 応募開始の6月1日(月)より公開されます。



未来を生きる若者たちが
思い描く社会のカタチを聞かせてください。

応募期間

2026年

6/1(月)～

9/30(水)まで

【最優秀賞】 1点：副賞 30万円相当の商品券

【優秀賞】 1～2点程度：副賞 10万円相当の商品券

【特別賞】 複数点：副賞 3万円相当の商品券

下記の2つのテーマから、どちらか1つを選んでご応募ください。

[テーマ1]

市長の公約

▶あなたが市長なら、どのような“まちづくり”をしたいと思いますか？

日本の市町村は地域活性化や災害に強いインフラ対策等、多くの課題を抱えています。また、SDGsやグリーンインフラ、脱炭素等、社会全体で抱えている課題も山積みです。もし、あなたがまちの市長になったら、そのまちでどのような課題に臨み、どのように解決へと導けるでしょうか。

実際の市区町村を対象に設定し、地域課題とビジョンを掲げた上で、その実現のための具体的な対策と効果について、法制度や財政面等の実現可能性にも配慮しながら、その地域の特徴を活かした「まちづくりのアイデア」を提案してください。

【キーワード例】

ウェルビーイング # 住民参加 # 地域経済 # 関係人口 # スマートシティ
官民連携 # 群マネ # 地域レジリエンス # カーボンニュートラル # エネルギー
グリーンインフラ # 地域公共交通 # コンパクト・プラス・ネットワーク # EBPM etc.

[テーマ2]

安全・安心な暮らしのために

▶安全・安心を実現するための防災・減災対策とは？

日本は、その気象・地理等の条件から、毎年のように自然災害に見舞われており、今後も、南海トラフ地震をはじめとする巨大地震や大雨、台風等、様々な災害の発生が想定されています。また、下水道の陥没事故など、インフラの維持管理フェーズにおける人為災害も発生しており、防災・減災対策の重要性が増しています。

AIやデジタル技術が急速に発展する一方、人材不足が顕在化しており、安全・安心で持続可能な社会を実現するためには、社会資本(インフラ等)整備の観点から、どのような技術や制度が必要なのかが問われています。あなた独自のアイデアを具体的に提案してください。

【キーワード例】

国土強靱化 # 防災DX # 多重防御 # フェーズフリー # ナッジ # 広域連携
インフラマネジメント # 戦略的撤去・集約 # AI・ロボティクス # IoT監視
デジタルツイン # リモートセンシング # 事前復興(BBB) etc.

●建設コンサルタントとは

私たちが普段使っている道路や橋、鉄道、公園。移動で立ち寄る空港や港。上下水道、電気、ガス等ライフライン。災害から私たちの命を守るためのダムや堤防、防波堤等。これらは全て“土木技術”が係わる施設です。私たちの身の回りで、目に見えないところ、そして見えないところから暮らしを支え、時には命を守っています。私たち建設コンサルタントは、これらの施設の調査・計画・設計・施工監理・維持点検を土木技術を用いて行う専門技術者集団です。